

お客様各位

AIG インベストメンツ株式会社

弊社コモディティファンドの基準価額の公表再開について

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
また、弊社投資信託につきましてご高配を賜り、重ねて御礼を申し上げます。

さて、弊社では、「AIG コモディティファンド」および「AIG コモディティファンド<1年決算型>」（愛称：ネイチャーメイド）の基準価額の公表を本日より再開することといたしました。基準価額の公表を再開するに至った事由は、適正と判断される時価が取得できる状態になったことによりますが、本日の基準価額は最後に公表を行った9月12日（金）に対して以下のような市場の変動の要因を受けていますので、ご報告いたします。

なお、弊社では早期に取得および解約のお申込み受付の正常化が実現できるよう、引き続き善処しておりますので、何卒、ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

(1) 「AIG コモディティファンド」

基準価額			主な騰落要因（注2）		
9/12（金）	9/22（月）	変化幅	コモディティ指数 の変化	為替（円/ドル） レートの変化	その他 （注3）
9,424 円	8,934 円	-490 円	127 円	-19 円	-598 円

(2) 「AIG コモディティファンド<1年決算型>」

基準価額			主な騰落要因（注2）		
9/12（金）	9/22（月）	変化幅	コモディティ指数 の変化	為替（円/ドル） レートの変化	その他 （注3）
9,999 円	9,479 円	-520 円	135 円	-20 円	-635 円

<参考指標の変化率>

DJ-AIG コモディティ・インデックス 1.35%（米国時間の 9/11（木）→9/19（金））
為替（円/ドル）レート -0.2%（日本時間の 9/12（金）→9/22（月））

（注1） マザーファンドが保有しております債券の時価は、従来より当商品指数連動債を組成したマーケット・メーカーから入手しており、本日の時価も当該マーケット・メーカーから取得した価格に基づいて評価を行っています。

（注2） 上記の主な要因は弊社独自の考え方に基づいて弊社が試算した結果です。

（注3） 上記のその他として考えられます要因は、市場全体および AIG 固有の信用リスクの変動率が拡大したことによる要因、および市場が混乱をきたしたことによって買い値と売り値の価格差が拡大していることによる要因と推察されます。

以 上